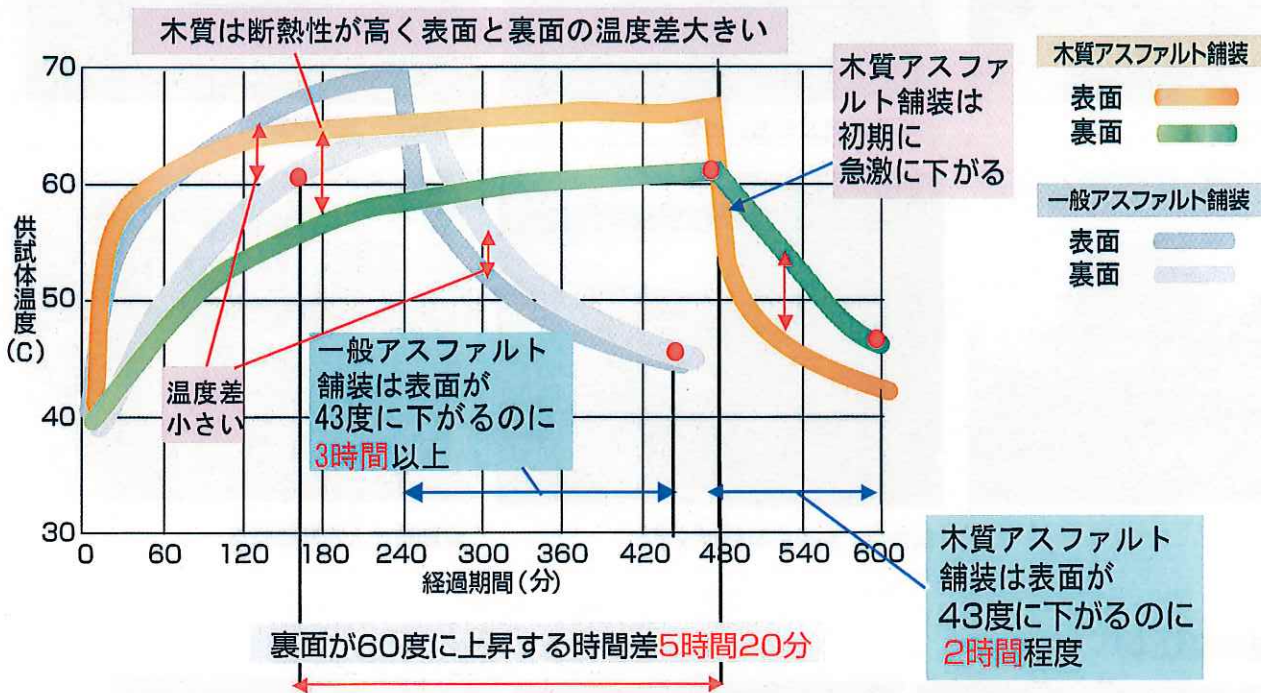


「ハーモニーロードウッド」の特長

- 耐久性** 従来のアスファルト塗装と同等。10年程度の耐久性は充分予測可能。
- 弾力性** 木質系の適度な弾力性・衝撃吸収性があり、歩行性に優れています。
- 軽量** 密度が軽く、屋上・歩道橋など重量が制限されるところでも適用できます。
- 透水性** 雨水を舗装体を通して透水するので、水たまりができません。
- 断熱性** 木質系で蓄熱が少ないので、ヒートアイランド対策として有効です。
- 経済性** 樹脂タイプの木質系舗装に比べ経済的です。(一般アスファルト舗装の明色舗装と同程度の価格)
- 環境保全・リサイクル** 地域発生木質廃棄物を有効利用できます。また、舗装材として再加熱による再生が可能です。

熱照射による温度特性(ヒートアイランド防止)



都心部の地面のほとんどはアスファルトやコンクリートで覆われており、これらは熱をため込みなかなか冷めないためヒートアイランドの要因の一つとなっています。木質アスファルト舗装は日射により温度が上昇しても、断熱性が高いため本体や地下に熱を蓄えないのでヒートアイランドの低減につながります。

試験値

参考値

試験項目・条件	ソフトタイプ (黒)	標準タイプ (黒)	硬質タイプ (黒)	比較混合物	
■マーシャル安定度試験 (舗装の強度を知る上で重要な値)	安定度(kN)	1.07	3.36	8.03	3.0 (歩道用細粒度アスコン)
	フロー値(1/100cm)	195	163	70	20~80 (歩道用細粒度アスコン)
■室内透水試験 (水たまりや障害者のために勾配を作らないためや水分を地下に戻す効果が考えられている)	かさ密度(g/cm ³)	1.085	1.149	1.692	2.2~2.5 (歩道用開粒度アスコン)
	透水係数(cm/sec)	2.51×10 ⁻²	2.0×10 ⁻²	0.0×10 ⁻²	1.0×10 ⁻² 以上 (歩道用開粒度アスコン)

●有害物質の溶出等の試験を、舗装後も定期的に測定していますが問題ありません。